

## 休日勤務の早期解消を！ 本当に 魅力あるJR東海にしよう

【労働者にとって就職とは】

**組合員のみなさん！ ユニオン・国労組合員のみなさん！**

会社は9日、要員計画を明らかにし、今年度は「バイパスの建設及び休日出勤の解消」等のため1056人を採用した、と説明しています。バイパスとはリニア以外に考えられませんが、一体何人が充られるのでしょうか。そして、私たちの関心事である休日勤務の解消や年休の完全取得のために何人充てられるのか、と疑問だけが残ってしまう数字です。

新聞などで、JR東海が就職人気ランキングの1位に、と報道されました。しかし、人気の理由は「不況の影響を受けにくい鉄道」だそうです。

また先日、厳しい経済状況のなかの建設会社を特集したテレビ番組で「大学（大学院も）を卒業して大工を希望する応募者が多くいる」ことを特徴としてあげていました。設計や営業ではなく、大工を選んだ理由は「手に職を付ければ今のような状況も乗り切れる」をあげています。

これらの事実は、就職は単に好きな職種や華やかな先端技術の企業を選ぶのではなく、将来共に安心して安定した生活を送るための基盤として選ばざるを得ないという労働者の現実を現しています。ところで今のJR東海は、私たちが安心して仕事をし、安心して生活していける基盤となっているのでしょうか。

若い社員こそ大変です。「JR東海」4月号によれば入社5年未満の社員は4100人（全社員の2割超とのこと）を超えたそうです。努力＝同僚との競争に勝たなければ給料にも退職金にもドンドン差が付き、そして休日は一方的に買い上げられ年休も取れない、では期待に胸ふくらませて入社してくる1056人に申し訳ないと思いませんか。

JR東海が魅力ある会社かどうかは、私たちが一番知っています。組合員一人ひとりの行動で職場を変えよう！  
せめて **休日勤務だけでも早急に解消させよう！**